

# 科目区分：自然科学科目

授業科目名	地球と宇宙の科学（水の惑星：地球）				学期	曜日	校時
英語名	Earth and Space Sciences (The Earth as a Water Planet)						
担当 教官名	中田英昭	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期	火曜日 2校時
授業のねらい・内容・方法							
地球環境の形成過程について理解を深め、地球環境問題の現状とそれに対する対応方策を考えていくための基礎的な知識を習得させる。とくに海の世界や生態系、生物資源への影響に関する具体的な事例をとりあげ、それらを保全することの意義について考えてみる。							
テキスト、教材等							
現代環境論（高月絃・仲上健一・佐々木佳代編）有斐閣ブックス（1996年）							
対象学生	成績評価の方法				教官研究室		
全学部	レポート（50％）と試験（50％）による						
授業計画							
第1回：宇宙の中の地球 地球の誕生 第2回：地球環境の形成 生命と環境の相互作用 第3回：地球環境の変動 - 1 過去の大変動の記録 第4回：地球環境の変動 - 2 地球環境変動の観測 第5回：地球環境問題の現状 - 1 地球温暖化とその原因 第6回：地球環境問題の現状 - 2 地球温暖化の影響 第7回：地球環境問題の現状 - 3 酸性降水の影響 第8回：地球環境問題の現状 - 4 オゾン層破壊の影響 第9回：地球環境問題の現状 - 5 土壌浸食と砂漠化の進行 第10回：生態系と生物多様性の破壊 - 1 第11回：生態系と生物多様性の破壊 - 2 第12回：気候変化と海の生物資源 - 1 第13回：気候変化と海の生物資源 - 2 第14回：海と地球と人と 第15回：試験							
途中で適宜レポートの課題を与える。質問等は随時受け付けるが、できれば授業の前後の時間帯が良い。							